

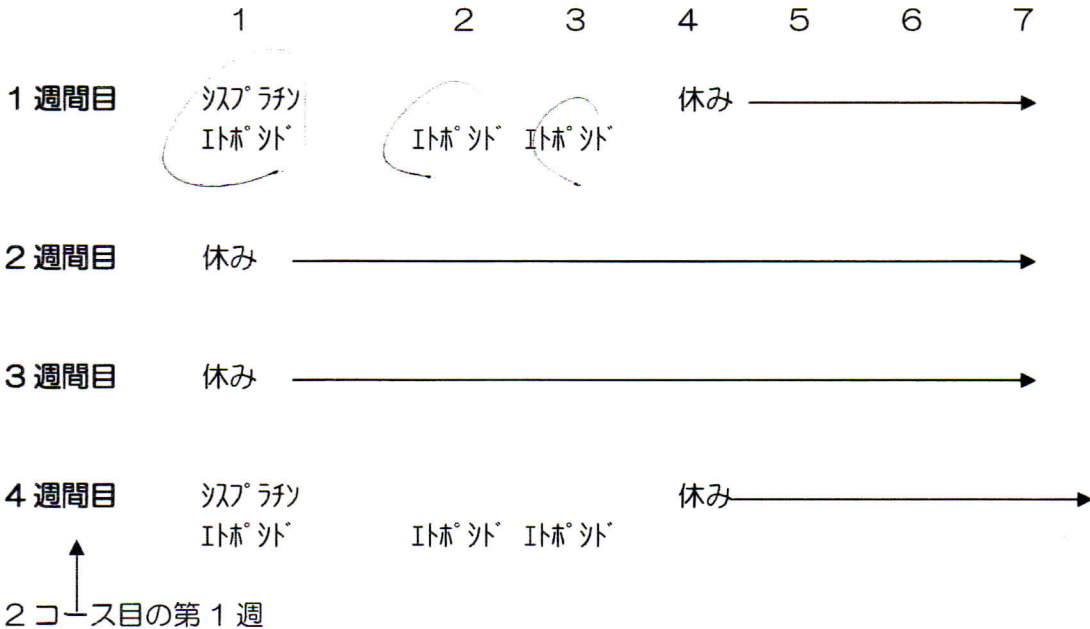
5908045122

(患者控)

化学療法予定 福上 佳美様

病名は、小細胞肺がんです。今後の治療として、化学療法を予定しています。3-4週間を1コースとしてシスプラチン(抗癌剤)とエトポシド(抗癌剤)療法を4コース繰り返す予定です。6月5日より開始の予定です。

化学療法



- ★ 予定は4週目から2コース目の予定ですが、副作用が長引いた場合、2コース目の開始は延期されます。
- ★ 1日目の点滴は、シスプラチンの毒性(腎毒性)を軽減するために、30程度の点滴をします。
- ★ 効果と副作用によっては、3コースより少ないコースで終了(あるいは変更)することもあります。
- ★ 化学療法と放射線療法の予定をしています。

副作用として、以下のものが予想されます(頻度の高いものには下線がひいてあります)。

自覚症状：悪心(はきけ)、嘔吐、食欲不振、倦怠感、発熱、脱毛、胃痛、口内炎、便秘、下痢など

検査値異常：白血球減少、貧血、血小板減少、腎機能異常、肝機能異常、など (血7.壊死)
 重篤な副作用：肺炎、発熱性好中球減少症、敗血症、腸管感染症、間質性肺炎、血栓症(心筋梗塞、肺血栓塞栓症、下肢静脈血栓)脳血管障害、
 頻度は低いですが、アナフィラキシーショックという重篤なアレルギー反応がみられることがあります。

化学療法期間中の副作用などにより生命に関わるリスクは1%前半です。

さらに詳しい副作用の情報をご希望の方は申し出てください。

呼吸器内科 熊谷 融



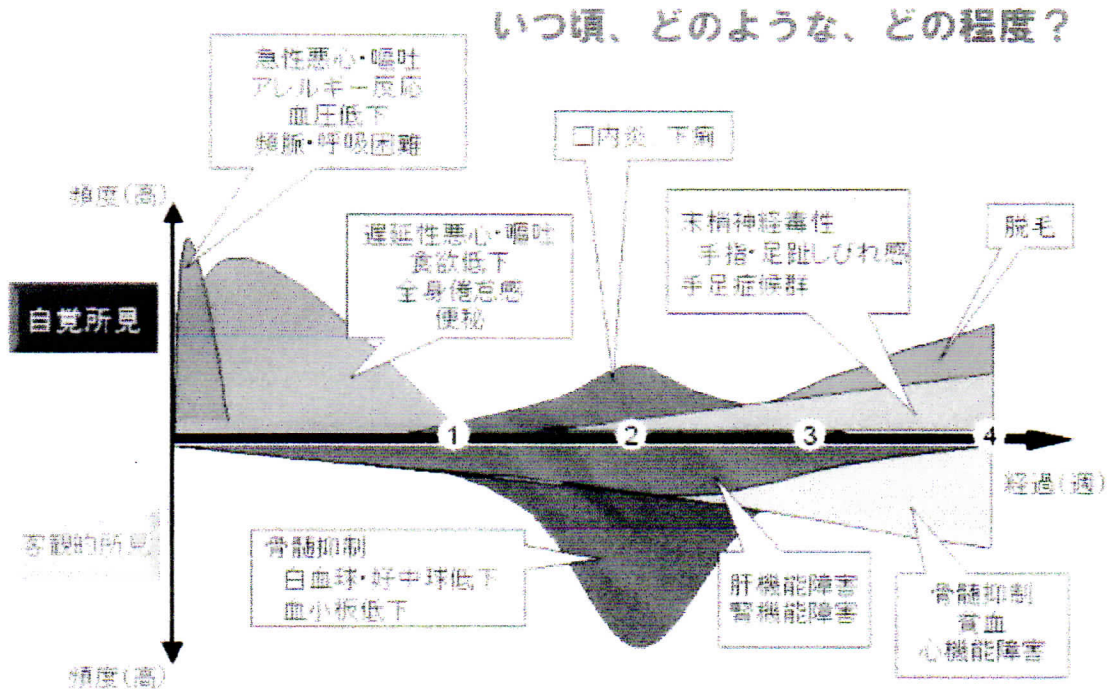
シスプラチン+エトポシド療法をうけられる患者さまへ



	1日目	2日目	3日目	エトポシド 終了翌日
	 イメンドカプセル125mg (シスプラチンの1時間前)	 イメンドカプセル80mg (朝食後)	 イメンドカプセル80mg (朝食後)	 デカドロン錠 1日2回 1回1錠
	生理食塩液 50mL	生理食塩液 50mL	生理食塩液 50mL	
	アロキシ点滴バッグ +デキサート 全開で	生理食塩液100mL +デキサート 全開で	生理食塩液100mL +デキサート 全開で	
	生理食塩液 500mL <u>エトポシド</u> 約60分	生理食塩液 500mL <u>エトポシド</u> 約60分	生理食塩液 500mL <u>エトポシド</u> 約60分	
	ピカネイト輸液 500 +Mg 補正液 6mL 約60分			
	マソニットールS300mL 約30分			
	生理食塩液250mL + <u>シスプラチン</u> 約60分			
	ピカネイト輸液 500 約60分			

1日目～3日目まで経口補水液OS-1を1日に1000ml飲みましょう。

抗がん剤の副作用の発現時期



上記のような副作用が主に挙げられますが、必ずこれらの副作用が起こるわけではなく、人によって差があります。
副作用をおさえる薬もありますので、気になることがあれば何でも伝えてください。



点滴部位の痛みや腫れ、点滴が落ちにくいなどがあれば、すぐにナースコールして下さい。

点滴の時間は、おおよその時間です。多少前後する事があります。また、治療の経過により、点滴が変更・追加になることがあります。



おもな副作用



★★骨髄抑制（白血球・ヘモグロビン・血小板の減少）★★

血液中の細胞成分は白血球・赤血球・血小板の3種類で、骨髄で造られ、化学療法の副作用により骨髄の機能が低下し減少します。

白血球・血小板は、7-14日で最も減少します。

	対 応
白血球 (好中球:NEUT)	白血球(好中球)は、細菌から体を守る働きをしていますので、白血球が低くなると体の抵抗力が弱くなり、感染症を起こしやすくなります。マスクをしたり、手洗いやうがいをして感染を予防しましょう。
ヘモグロビン (Hb)	赤血球の中のヘモグロビンは酸素を体中に運ぶ役割をしており減少すると、貧血の症状(動悸・めまい・息切れ・頭痛・倦怠感・立ちくらみなど)が現れます。ヘモグロビンがかなり下がると赤血球輸血をすることがあります。
血小板 (PL)	血小板は、血を止める働きがあります。血小板が5万より減少すると、出血しやすくなります。(血が止まりにくい・鼻血が出やすい・青あざがでやすい。)血小板がかなり下がると血小板輸血をすることがあります。

★★吐き気(悪心)・嘔吐、食欲不振★★

消化管(口、胃、腸)の粘膜や、脳の中樞を刺激することによって起こります。

数時間後に始まることが多いようですが、人によって数日間続く場合もあります。

つらいときは我慢せず、早めに言いましょう。

★★口内炎★★

口の中・歯肉・咽頭がしみる、ひりひりする、赤くなるといった症状が出る場合があります。口の中を清潔に保つよう心がけましょう。

★★間質性肺炎★★

空咳・息苦しさ・息切れ・発熱等の風邪のような症状がでた時は、すぐに医療スタッフにお伝え下さい。

★★アレルギー反応★★

薬に対する過敏反応が起きることがあります。点滴中に、息苦しい、胸が痛い、心臓がドキドキする、顔がほてる、汗が出る、発疹が出る、などの症状があったら、すぐに連絡しましょう。

★★下痢、便秘★★

下痢や便秘になることがあります。水分摂取が重要です。

★腎障害★

膀胱や腎臓に影響をあたえる場合があります。排尿時の痛み、トイレが近くなる、血尿が出る、尿意が突然現れる、尿が少ない、熱や寒気がするなどの症状が出たときは伝えて下さい。

★聴力（聴覚）障害★

聞こえにくかったり、耳鳴りがおこったらすぐに言って下さい。

★手足のしびれ（末梢神経障害）★

治療後3～5日後から、手や足がしびれたり、刺すような痛みがあったり、手の指や足の裏の感覚が変わってきたり、鈍くなったりすることがあります。気になるときは我慢せず伝えて下さい。

★疲労感・倦怠感（だるさ）★

★脱毛★

薬によって、髪が抜けるものと抜けないものがあります。また、髪の抜け方に個人差があります。治療後2～3週後あたりから毛が抜け始め、髪以外の部分（体毛・眉毛・陰毛）でもおこります。治療が終了して6～8週後には毛が生え始め約半年でほぼ回復します。

★発疹★

皮膚が赤くなったり、かゆみを伴うこともあります。放置せずに早めに伝えてください。

★味覚・嗅覚の変化★

治療によって、味覚と嗅覚が変化してしまい、食べ物が苦く嫌な味がしたり、塩味に鈍感になったり、臭いが鼻について食欲が低下したりすることがあります。

★しゃっくり（吃逆）★

イメンドによって起こることがあります。比較的男性によく見られます。